

第91回（一社）日本脳神経外科学会 中国四国支部学術集会

プログラムおよび講演要旨

ハイブリッド開催

令和3年 4月3日(土)・4日(日)

会場 松江テルサ

〒690-0003 島根県松江市朝日町478-18

オンデマンド視聴 閲覧期間：令和3年4月3日(土)ー 10日(土)

<https://jns-cs91.online>



会長 秋山 恭彦

(島根大学医学部 脳神経外科)

第91回（一社）日本脳神経外科学会
中国四国支部学術集会

健康チェック票

2021年4月3日（土）

氏 名

所 属

*コロナ感染対応のため、下記項目にご回答下さいます
ようご協力をお願い致します。

本日の体温

度

緊急連絡電話番号または
メールアドレス

2週間以内の海外渡航歴

有

無

2週間以内の感染拡大地域への移動歴

有

無

第91回（一社）日本脳神経外科学会
中国四国支部学術集会

健康チェック票

2021年4月4日（日）

氏 名

所 属

*コロナ感染対応のため、下記項目にご回答下さいます
ようご協力をお願い致します。

本日の体温

度

緊急連絡電話番号または
メールアドレス

2週間以内の海外渡航歴

有

無

2週間以内の感染拡大地域への移動歴

有

無

第91回（一社）日本脳神経外科学会 中国四国支部学術集会

プログラムおよび講演要旨

ハイブリッド開催

令和3年 4月3日(土)・4日(日)

会場 松江テルサ

〒690-0003 島根県松江市朝日町478-18

オンデマンド視聴 閲覧期間：令和3年4月3日(土)ー 10日(土)

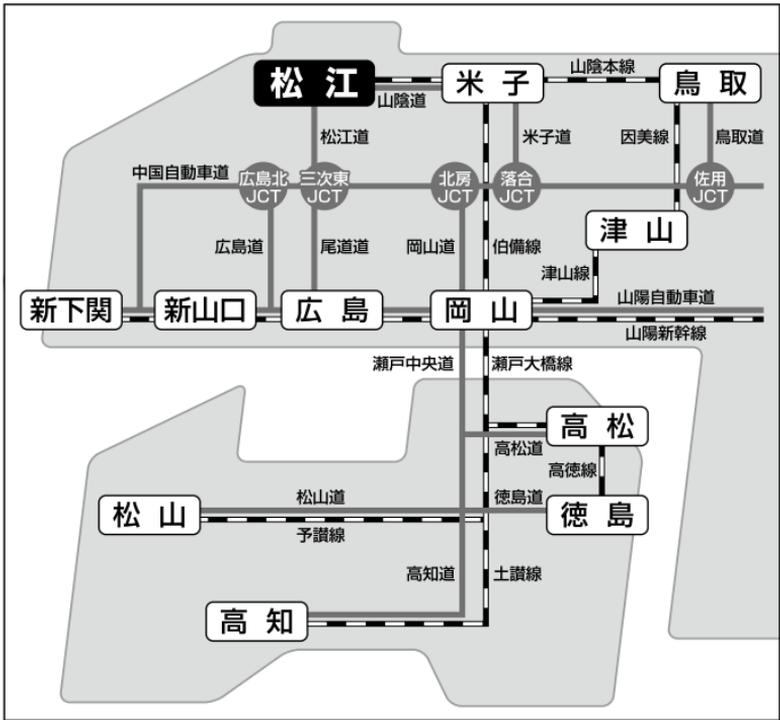
<https://jns-cs91.online>



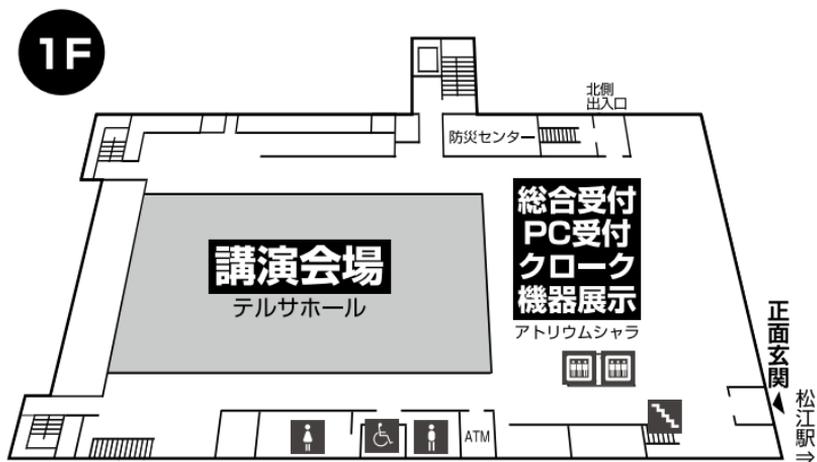
会長 秋山 恭彦

(島根大学医学部 脳神経外科)

会場のご案内



会場案内図



ご 案 内

参加者の皆様へ

- 4月3日(土)11:30～16:50、4日(日)8:30～13:40に
 参会受付をいたします。
- 参会受付は(一社)日本脳神経外科学会 IC 会員カード
を利用いたします。 IC 会員カードをお持ちの方は、必
 ずご持参の上、受付にてご自身の IC 会員カードを IC
 カードリーダーに読み取らせ、参会受付、専門医クレ
 ジット(専門医の方のみ)の登録を行ってください。そ
 の後、ネームカード(領収書)をお渡しします。IC 会員
 カードをお持ちでない方は、受付にてお申し出ください。
- 参加費：2,000円は、現金でお支払いくださいますよう
 お願いいたします。クレジットカード決済は受け付け
 できません。
- 会場内ではネームカード(領収書)に所属・氏名を記入
 のうえ、必ず携帯してください。
- ネームカード(領収書)の再発行はできませんので大切
 に保管してください。
- プログラムおよび講演要旨集は学会当日に必ずご持参
 ください。ご希望の方には、受付にて1部1,000円で販
 売いたしますが、ご用意できる数には限りがあります
 のでご了承ください。
- 新型コロナウイルス感染症対策として本誌に綴じ込み
 の健康チェック票にご記入のうえ、総合受付にご提出
 ください。

オンデマンド視聴のみ希望の皆様へ

- 本学術集会は4月3日(土)17:00～10日(土)正午に
 Web 開催(形式：オンデマンド視聴)いたします。
- オンライン参加登録により、オンデマンド視聴が行え
 ます(参加費：2,000円)。
- 本学術集会ホームページ(<https://jns-cs91.online>)から
 お申込みください。

- オンデマンド視聴申し込みをされた方でも、現地参加できます(総合受付にてお申し出ください)。

※オンライン参加のみで得られる単位・クレジットについて：学会参加単位1単位と生涯教育クレジット10点は付与されますが、領域講習・共通講習は該当しません。

託児所のご案内

- 4月3日から4日の会期中、託児室を開設いたします。
- 事前予約制です。
- 学術集会ホームページ(<https://jns-cs91.online>)からお申込みください。

座長・コメンテーターの皆様へ

- 担当セッション開始10分前までに、次座長席にお着きください。
- コメンテーターの方は、各セッション終了時に2分程度でセッション全体のコメントをお願いします。

演者の皆様へ

講演時間：6分

討論時間：2分

コメンテーターによるコメント：2分

発表形式：コンピューター PC プレゼンテーション

- ご発表の1時間前までに会場前のPC受付にて受付を行ってください。
- ご発表の15分前までに次演者席にお着きください。
- 発表はすべてPC発表(Power Point)のみといたします。
- 会場のPCは、Windows Power Point 2010, 2013, 2019のバージョンを準備いたします。
- Power Pointの「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。

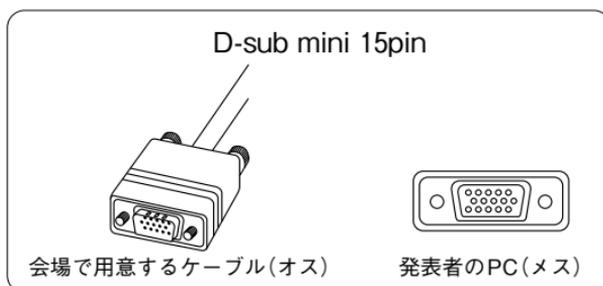
- データ持込、PC 本体持込のいずれの場合でも、スライド送りの操作は、舞台上のマウス、キーボードにてご自身で操作していただきます。
- 発表スライドの1枚目は、表題スライド(演題・演者名等)にしてください。2枚目に筆頭演者のCOI状態について開示するスライドの作成をお願いいたします。詳細は(一社)日本脳神経外学会ホームページまたは次頁の「COI状態の開示について」をご参照ください。

<データ持込の場合>

- 作成に使用された PC 以外でも必ず動作確認を行っていただき、USB フラッシュメモリーでご持参ください。
- フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントに限定させていただきます。
MS ゴシック, MSP ゴシック, MS 明朝, MSP 明朝, Arial, Century, Century Gothic, Times New Roman
- 発表データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

<PC 本体持込の場合>

- Mac で作成したものと、動画・音声データを含む場合は、ご自身の PC 本体をお持ち込みください。
- 会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は、D-sub mini 15pin (図参照) です。この出力端子を持つ PC をご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。デジタル出力 (HDMI) の出力端子しかない PC は HDMI → D-sub の変換アダプターも必要です。電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。



- 再起動をすることがありますので、パスワード入力は“不要”に設定してください。
- スクリーンセーバーおよび省電力設定は事前に解除しておいてください。
- 動画データ使用の場合は、Windows Media Player で再生可能であるものに限定いたします。

COI 状態の開示について

(一社)日本脳神経外科学会では利益相反「Conflict of Interest(以下 COI と略す)」状態を適切にマネージメントする「医学研究の COI に関する指針および細則」を定めました(平成24年1月1日より施行)。これにより、本会では、すべての発表者に対して、発表スライドの2枚目(タイトルの後)に利益相反の開示を必ず提示いただきます。提示する様式は次の通りです。詳細および様式のテンプレートにつきましては、(一社)日本脳神経外科学会ホームページ(<http://jns.umin.ac.jp/>)をご覧ください。

※過去3年間の COI 自己登録が完了していない場合には、演題登録・学会発表が行えません。

発表時には次のスライドを準備して COI 状態について開示をお願いします。

演題発表に際しての COI 状態に関する開示例

1) 開示すべき COI がない場合のスライド

脳動脈瘤の外科治療(演題名)

日本脳神経外科病院(施設名)
脳外科 太郎(氏名)

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています
本演題の発表に際して開示すべきCOIはありません

2) 開示すべき COI がある場合のスライド

脳動脈瘤の外科治療(演題名)

日本脳神経外科病院(施設名)
脳外科 太郎(氏名)

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています

筆頭演者のCOI開示

日本脳神経外科学会へのCOI自己申告を完了しており、
過去3年間(いずれも1月～12月)において本講演に関して開示すべきCOIは以下の通りです

1. 役員、顧問職	なし	} 金額は開示不要
2. 株の保有	なし	
3. 特許権使用料	なし	
4. 講演料	あり(〇〇製薬)	
5. 原稿料	なし	
6. 研究費	あり(〇〇製薬)	
7. その他	なし	

日本脳神経外科病院(施設名)
脳外科 太郎(氏名)

寄付講座在籍の研究者や奨学寄附金などの外部資金によって
雇用されている研究者からの演題応募の場合には、
所属は母教室ではなく、所属施設・機関で使われる正式名称を記載し
その資金を提供している企業名を併記することが求められる

寄付講座のみ表記

〇〇大学 YZ寄付講座(同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている)

or

寄付講座と母教室の併記

〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座(同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている)

複数の企業からの寄付金や外部資金による場合は
年間200万円以上の企業については該当する企業名をすべて記載

講習会

医療安全講習会

4月3日(土)12:00～13:00 4F 大会議室

医療倫理講習会

4月3日(土)17:00～18:00 4F 大会議室

FD 講習会(領域講習)

4月4日(日)12:30～13:30 4F 大会議室

感染対策講習会

4月4日(日)13:40～14:40 4F 大会議室

- 4F 大会議室にて開催いたします。
- 医療安全講習会、医療倫理講習会、FD 講習会、感染症対策講習会の受講は、学術集会参加者を対象とします。
受付は講習開始10分前から講習会会場前にて行います。
- 受講確認は、(一社)日本脳神経外科学会 IC 会員カードを利用します。受講希望の方はご自身の IC 会員カードをお持ちください。IC 会員カードをお持ちでない方は、受付にてお申し出ください。
- 本学術集会では、日本脳神経外科学会学術総会または日本脳神経外科コンgresにおいて行われた各講習を DVD 上映いたします。
- 最初から最後まで視聴していただくことを受講要件としますので、途中入退出はできません。

- 医療安全、医療倫理、感染対策については、日本脳神経外科学会会員専用ページにて、eラーニングが常時受講可能です。
- FD 講習会の領域講習単位登録は、別途入退場受付が必要です。下記の「領域講習」をご覧ください。
- 共通講習については、脳神経外科に関わらず、他の基本領域学会や医師会、院内講習（基盤・連携施設主催）の講習会でも「日本専門医機構認定」のものは共通講習単位対象です（日本脳神経外科学会に受講証の提出が必要です）。

単位取得について

- 学会参加単位は1単位です。生涯教育クレジット10点も付与されます。
- **医療安全講習会**
 - * 専門医資格更新：「共通講習1単位」および「研修プログラム指導医申請に必要な講習会」です。専門医、指導医資格更新のため、5年に1回以上の受講が必須の講習会です。
- **医療倫理講習会**
 - * 専門医資格更新：「共通講習1単位」です。当面は受講必須ではありませんが、共通講習単位が取得できます。2023年以降、受講必須となる講習会です。
- **FD 講習会 (Faculty development course)**
 - * 専門医資格更新：「領域講習1単位」および「研修プログラム指導医申請に必須の講習会」です。指導医更新のため、5年に1回以上の受講が必須の講習会です。
- **感染対策講習会**
 - * 専門医資格更新：「共通講習1単位」です。当面は受講必須ではありませんが、共通講習単位が取得できます。2023年以降、受講必須となる講習会です。
- **領域講習**
 - * 日本専門医機構認定制度への移行により、2018年1月より開始された専門医資格更新要件のひとつです。

専門医更新に必要な単位数など詳細は、日本脳神経外科学会ホームページの会員専用ページを参照ください。

*本学術集会では「特別講演」と「FD 講習」が領域講習に認定されています(それぞれ1単位)。各日「領域講習入退場受付」にて入場(会場に来たとき)と退場(会場から帰るとき)の受付日時により算出、単位が付与されます。

*「特別講演」……4月3日(土)15:50～16:50
特別講演開始前(15:50)までに入場受付(会場にきたとき)を、終了後(16:50)以降、会場から帰られるときに退場受付をお済ませください。

注：特別講演開始後の入場受付、終了前の退場受付は単位が付与されません。

*「FD 講習会」……4月4日(日)12:30～13:30
FD 講習会開始前(12:30)までに入場受付(会場にきたとき)を、終了後(13:30)以降、会場から帰られるときまで)に退場受付をお済ませください。

注：FD 講習会開始後の入場受付、終了前の退場受付は単位が付与されません。

*領域講習入退場受付の記録が滞在証明のすべてになります。入退場の際のどちらかをお忘れになった場合、如何なる理由でも自己申告は受け付けておりませんので、お忘れなきようお願いいたします。

支部理事会

4月3日(土) 17:00～18:00

4F 特別会議室にて行います。支部理事の方はご参集ください。

第90回(一社)日本脳神経外科学会中国四国支部学術集会 優秀論文賞受賞者表彰式および受賞講演

令和3年4月3日(土) 15:30～15:50

1F テルサホール

開催日: 令和2年12月5日(土)

会 長: 宇野 昌明 先生(川崎医科大学 脳神経外科)

優秀論文賞受賞演題と演者

演題番号 4

乳児の特発性解離性前大脳動脈瘤の1例

長光 逸 先生(山口県立総合医療センター 脳神経外科)

演題番号 10

くも膜下出血に腹腔内出血を合併した1例

田尾 良文 先生(川崎医科大学 脳神経外科)

- 受賞者の先生方は、受賞講演(5分程度)をお願いいたします。ご発表の1時間前までに会場前のPC受付にて動作確認を行ってください。

() 支部学術集会発表時所属
支部学術集会演題番号順掲載

過去優秀論文賞受賞者リスト

第75回 平成25年4月6日(土)・7日(日)

高井 洋樹 先生(川崎医科大学 脳神経外科)

今田 裕尊 先生(東広島医療センター 脳神経外科)

西本 陽央 先生(社会医療法人近森会近森病院 脳神経外科)

第76回 平成25年12月7日(土)

村上 太郎 先生(広島市立安佐市民病院 脳神経外科)

近藤 聡彦 先生(岡山大学大学院 脳神経外科)

江田 大武 先生(島根大学医学部 脳神経外科)

第77回 平成26年4月5日(土)・6日(日)

瀬山 剛 先生(松山赤十字病院 脳神経外科)

米澤 公器 先生(呉医療センター・中国がんセンター 脳神経外科)

山口 真司 先生(徳島大学 脳神経外科)

第78回 平成26年12月6日(土)

藤森 健司 先生(香川県立中央病院 脳神経外科)

山根 亜希子 先生(山口大学大学院医学系研究科 脳神経外科)

桑原 政志 先生(東広島医療センター 脳神経外科)

第79回 平成27年4月11日(土)・12日(日)

小割 健太郎 先生(岡山旭東病院 脳神経外科)

米澤 潮 先生(島根県立中央病院 脳神経外科)

畝田 篤仁 先生(香川労災病院 脳神経外科)

第80回 平成27年12月5日(土)

木下 景太 先生(川崎医科大学 脳神経外科)

西川 真弘 先生(愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科学)

松田 拓 先生(徳島赤十字病院 脳神経外科)

第81回 平成28年4月2日(土)・3日(日)

村井 智 先生(岩国医療センター 脳神経外科)

大庭 秀雄 先生(東広島医療センター 脳神経外科)

辻 将大 先生(島根大学医学部 脳神経外科)

第82回 平成28年12月3日(土)

萩原 伸哉 先生(島根大学医学部 脳神経外科)

榎本 紀哉 先生(徳島大学 脳神経外科)

原 慶次郎 先生(川崎医科大学 脳神経外科)

第83回 平成29年4月8日(土)・9日(日)

佐々木 達也 先生(岡山大学 脳神経外科)

森田 匠 先生(倉敷中央病院 脳神経外科)

串原 義啓 先生(寺岡記念病院 脳神経疾患治療センター)

第84回 平成29年12月9日(土)

小川 祐佳里 先生(川崎医科大学 脳神経外科)

奥 高行 先生(済生会下関総合病院 脳神経外科)

高田 賢介 先生(倉敷中央病院 脳神経外科)

第85回 平成30年4月7日(土)・8日(日)

竹村 光広 先生(高知医療センター 脳神経外科)

船橋 卯 先生(岡山東部脳神経外科病院 脳神経外科)

井上 明宏 先生(愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科)

第86回 平成30年12月8日(土)

柴垣 慶一 先生(済生会今治病院 脳神経外科)

土師 康平 先生(山口大学大学院医学系研究科 脳神経外科)

胡谷 侑貴 先生(岡山医療センター 脳神経外科)

第87回 平成31年4月6日(土)・7日(日)

駿河 和城 先生(岡山市立市民病院 脳神経外科)

亘 雄也 先生(徳島県立中央病院 脳神経外科)

藤井 謙太郎 先生(岡山大学大学病院 脳神経外科)

第88回 令和元年12月7日(土)

網崎 秀史 先生(呉共済病院 脳神経外科)

清水 陽元 先生(広島大学 脳神経外科)

宮崎 裕子 先生(川崎医科大学 脳神経外科)

第89回 令和2年4月28日(火)～5月29日(金)

WEB開催

家護谷 泰仁 先生(広島市立広島市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科)

安岐 智晴 先生(市立宇和島病院 脳神経外科)

藤原 稔朗 先生(倉敷中央病院 脳神経外科)

()支部学術集会発表時所属
支部学術集会演題番号順掲載

- 健康チェック票

「プログラムおよび講演要旨」に綴じ込みの健康チェック票にご記入のうえ、総合受付にご提出ください。発熱、咳、倦怠感などを有する場合は来場をご遠慮ください。

- マスク着用の徹底

ご来場の際にはマスクのご着用をお願いいたします。マスクを着用されていない参加者の方は、ご入場をお断りする場合がございますので、ご了承ください。スタッフもマスク・手袋などを着用して対応させていただきますので、ご了承ください。

- こまめな手指消毒

各所にアルコール消毒液を配置しますので、ご使用ください。

- 密とならないように

広い会場を用意しておりますので、ご着席の際は間隔をあけてお座りください。会場内での会話はなるべくお控えください。

- マイクの消毒

セッション毎に、座長席・演者席・質問用フロアマイクの消毒をおこないます。

日程表 1日目：4月3日(土)

	1F テルサホール	4F 大会議室	4F 特別会議室
11:00			
12:00		12:00～ 13:00 医療安全 講習会	
13:00			
14:00	13:25～13:30 開会挨拶 会長：秋山 恭彦 13:30～14:15 一般演題1 手術と腫瘍 (01～05) 座長：武田 正明, 八木 謙次 コメンテーター：神原 瑞樹		
15:00	14:15～15:00 一般演題2 血管障害 (06～10) 座長：兼松 康久, 福田 仁 コメンテーター：岡 史朗		
16:00	15:00～15:30 一般演題3 小児・機能 (11～13) 座長：新堂 敦, 野村 貞宏 コメンテーター：宇野 哲史 15:30～15:50 第90回優秀論文表彰式・受賞講演 第90回会長：宇野 昌明		
17:00	15:50～16:50 特別講演(領域講習) 「脳神経外科の魅力」 座長：伊達 勲 演者：田宮 隆	17:00～ 18:00 医療倫理 講習会	17:00～ 18:00 支部 理事会
18:00			

日 程 表 2日目：4月4日(日)

	1F テルサホール	4F 大会議室
9:00	<p>9:00～9:45 一般演題4 外 傷 (14～18) 座長：河北 賢哉, 安原 隆雄 コメンテーター：平井 聡</p>	
10:00	<p>9:45～10:20 一般演題5 腫 瘍 (19～22) 座長：井上 明宏, 溝渕 佳史 コメンテーター：神部 敦司</p>	
11:00	<p>10:20～11:05 一般演題6 血管内治療 (23～27) 座長：坂本 誠, 福井 直樹 コメンテーター：田川 雅彦</p>	
11:00	<p>11:05～11:40 一般演題7 感染症・その他 (28～31) 座長：阿美古 将, 菱川 朋人 コメンテーター：中川 史生</p>	
12:00	<p>11:40～11:45 閉会挨拶 会長：秋山 恭彦</p>	
13:00		<p>12:30～13:30 FD 講習会 (領域講習)</p>
14:00	<p>13:30～15:00 市民公開講座</p>	<p>13:40～14:40 感染対策講習会</p>
15:00		
16:00		

プログラム

4月3日(土) 会場：松江テルサ(1F テルサホール)

13:25～13:30 開会挨拶 会長 秋山 恭彦(島根大学)

13:30～14:15 一般演題1 [手術と腫瘍]

座長：武田 正明(広島大学)

八木 謙次(川崎医科大学)

コメンテーター：神原 瑞樹(島根大学)

01 Medial frontal cortex の形態的特徴と 半球間裂アプローチへの活用

今田 裕尊, 三原 千恵, 武田 哲二

山田記念病院 脳神経外科

02 急性期血栓除去術における血管穿孔に対する トラブルシューティング

—開頭術にて止血を得た1例—

坪井 俊之, 梶原 洋介, 茶木 隆寛, 向田 一敏,
梶原 四郎

五日市記念病院 脳神経外科

03 聴神経腫瘍に合併した交通性水頭症に対し L-P シャント術が奏効した2例

五月女 悠太, 井上 祐輔, 西垣 翔平, 藤田 淳太郎,
松田 勇輝, 木谷 尚哉, 村岡 賢一郎, 廣常 信之,
西野 繁樹

広島市立広島市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科

04 術前塞栓術と外視鏡・内視鏡を用い 小開頭手術を行った高齢者髄膜腫の一例

大薄 卓也, 黒崎 義隆, 羽田 栄信, 金子 亮介,
藤原 稔朗, 渡部 寛史, 林 智子, 高田 賢介,
朴 実樹, 森田 匠, 上里 弥波, 紀之定 昌則,
池田 宏之, 半田 明, 沈 正樹, 山形 専

倉敷中央病院 脳神経外科

05 経鼻・経頭蓋で摘出を行った前頭蓋底軟骨肉腫の1例

川井 伸彦¹⁾, 平田 雄一¹⁾, 三野 智¹⁾, 西廣 真吾¹⁾,
藏本 智士¹⁾, 小野 恭裕¹⁾, 合田 雄二²⁾, 河内 正光¹⁾,
平田 裕二³⁾, 牧原 靖一郎⁴⁾, 市川 智継¹⁾

1) 香川県立中央病院 脳神経外科

2) 香川県立中央病院 脳神経外科・リハビリテーション科

3) 香川県立中央病院 耳鼻咽喉科

4) 香川労災病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

14:15~15:00 一般演題2 [血管障害]

座長：兼松 康久(徳島大学)

福田 仁(高知大学)

コメンテーター：岡 史朗(山口大学)

06 多発脳動脈瘤治療中に突発性難聴で発見された 内頸動脈 duplication の一例

山口 真司¹⁾, 佐藤 浩一¹⁾, 手島 奈津美¹⁾,
花岡 真実¹⁾, 松崎 和仁¹⁾, 仁木 均²⁾

1) 徳島赤十字病院 脳神経外科

2) 徳島赤十字病院 脳神経内科

07 2回の開頭術で根治を得た巨大血栓化椎骨動脈瘤の1例

島津 洋介, 中嶋 裕之, 河田 幸波, 津野 和幸,
吉岡 純二, 土井 章弘

岡山旭東病院 脳神経外科

08 くも膜下出血で発症した 胸椎神経根軟膜動脈解離の一例

森 尚昌¹⁾, 原田 克己¹⁾, 上田 祐司¹⁾, 市川 靖充²⁾,
井上 晋太郎¹⁾, 山下 武則³⁾, 藤本 和弘⁴⁾, 山本 学⁴⁾,
原田 有彦¹⁾

1) 徳山中央病院 脳神経外科、2) 徳山中央病院 脳神経内科、

3) 徳山中央病院 放射線科、4) 徳山中央病院 整形外科

09 術中の舌下神経モニターが有用であった CEA 再手術の一例

小山 広士, 倉敷 佳孝, 依田 啓司

徳島県立三好病院 脳神経外科

10 症候性 Carotid web に対して頸動脈内膜剥離術を施行した一例

大仲 佳祐, 渡辺 俊樹, 岡田 朋章, 相原 寛,
溝上 達也, 若林 伸一

翠清会梶川病院 脳神経外科

15:00~15:30 一般演題3 [小児・機能]

座長: 新堂 敦 (高松赤十字病院)

野村 貞宏 (山口大学)

コメンテーター: 宇野 哲史 (鳥取大学)

11 片側顔面痙攣に対する微小血管減圧術後、遅発性顔面神経麻痺を呈した一例

廣瀬 安章, 伊丹 尚多, 馬場 美希子, 井上 陽平,
三宅 隼人, 川上 真人, 新治 有径, 大塚 真司,
日下 昇, 西浦 司, 荻原 浩太郎

岩国医療センター 脳神経外科

12 成長期に身長伸びに応じてキアリ奇形と脊髄係留症候群の症状が経時的に出現した一例

鍵本 奈緒¹⁾, 福田 仁¹⁾, 中居 永一¹⁾, 川西 裕¹⁾,
上羽 佑亮¹⁾, 福井 直樹¹⁾, 濱田 史泰¹⁾, 門田 知倫²⁾,
上羽 哲也¹⁾

1) 高知大学医学部 脳神経外科, 2) 高知大学 救命救急部

13 片側淡蒼球と対側視床下核の脳深部刺激療法が有用だったパーキンソン病の一例

長綱 敏和, 藤井 正美, 長光 逸, 金子 奈津江,
安田 浩章, 浦川 学, 山下 哲男

山口県立総合医療センター 脳神経外科

15:30~15:50 第90回優秀論文表彰式・受賞講演

座長: 第90回会長 宇野 昌明 (川崎医科大学)

15:50～16:50 特別講演(領域講習)

座長：伊達 勲(岡山大学)

脳神経外科の魅力

田宮 隆(香川大学医学部 脳神経外科)

4月3日(土) 会場：松江テルサ(4F 大会議室)

12:00～13:00 医療安全講習会

17:00～18:00 医療倫理講習会

4月3日(土) 会場：松江テルサ(4F 特別会議室)

17:00～18:00 支部理事会

4月4日(日) 会場：松江テルサ(1F テルサホール)

9:00～9:45 一般演題4 [外傷]

座長：河北 賢哉(香川大学)

安原 隆雄(岡山大学)

コメンテーター：平井 聡(川崎医科大学)

14 無痛分娩後の産褥期に慢性硬膜下血腫を発症した一例

西条 智也, 井上 智, 梅田 剛志, 駿河 和城,
高杉 祐二, 渡邊 恭一, 桐山 英樹, 徳永 浩司,
松本 健五

岡山市立市民病院 脳神経外科

15 転落により頭部急性硬膜下血腫と頸髄硬膜外血腫を合併した1例

木田 波斗, 帆足 裕, 松岡 賢樹, 西本 陽央, 林 悟
社会医療法人近森病院 脳神経外科

16 用手的抜去のみで合併症なく治療し得た筈による経眼窩的海綿静脈洞内穿通外傷の一例

土師 康平, 石原 秀行, 野村 貞宏, 藤山 雄一
山口大学 脳神経外科

17 外傷性頸部内頸動脈解離に対して早期に頸動脈内膜剥離術を施行した1例

畠田 昇一, 亘 雄也, 田村 哲也, 新野 清人
徳島県立中央病院 脳神経外科

18 頸椎骨折に対する整復固定術術前に外傷性椎骨動脈損傷に対し、母血管コイル閉塞術を施行した3例

山田 翔大¹⁾, 松原 俊二¹⁾, 高井 洋樹¹⁾, 南 祐佳里¹⁾,
平井 聡¹⁾, 原 慶次郎¹⁾, 八木 謙次¹⁾, 内野 和也²⁾,
中西 一夫²⁾, 宇野 昌明¹⁾

1)川崎医科大学 脳神経外科、2)川崎医科大学 整形外科

9:45~10:20 一般演題5 [腫瘍]

座長：井上 明宏(愛媛大学)

溝渕 佳史(徳島大学)

コメンテーター：神部 敦司(鳥取大学)

19 多発性肝転移を来した異型髄膜腫の一例

隅田 昌之, 大下 純平, 碓井 智
広島赤十字・原爆病院 脳神経外科

20 遺伝子解析により確定診断を得られた腫瘍内出血発症の小脳橋角部、第4脳室内腫瘍の一例

山崎 大智, 近藤 雄一郎, 政平 訓貴, 津野 隆哉,
福田 真紀, 西村 裕之

高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター

**21 被殻出血に類似した腫瘍内出血を呈した
中枢神経系原発悪性リンパ腫の一例**

三野 智, 豊田 康則, 石川 桃, 原田 彰雄,
藤森 健司, 小川 大輔, 畠山 哲宗, 岡内 正信,
川西 正彦, 三宅 啓介, 田宮 隆

香川大学医学部 脳神経外科

**22 脊索腫様膠腫との鑑別が困難であった
第三脳室限局頭蓋咽頭腫の一例**

小林 尚平, 山崎 文之, 田口 慧, 米澤 潮,
高野 元気, 高安 武志, 木下 康之

広島大学大学院医系科学研究科 脳神経外科学

10:20~11:05 一般演題6 [血管内治療]

座長：坂本 誠(鳥取大学)

福井 直樹(高知大学)

コメンテーター：田川 雅彦(愛媛大学)

**23 特発性内頸動脈解離に起因する急性期脳梗塞に対して、
血栓溶解療法・血栓回収療法・頸動脈ステント留置術
を施行した一例**

金久 浩大¹⁾, 桑原 研¹⁾, 栗山 充夫¹⁾, 廣常 信之²⁾,
寺坂 薫¹⁾

1) 国家公務員共済組合連合会 呉共済病院 脳神経外科

2) 広島市立広島市民病院 脳神経外科・血管内治療科

**24 心原性塞栓脳塞栓症に対しての血栓回収術直後より、
たこつぼ型心筋症を生じた1例**

山崎 智博¹⁾, 神原 瑞樹¹⁾, 中川 史生¹⁾, 林 健太郎²⁾,
田邊 淳也³⁾, 柴田 洋平¹⁾, 古田 幸也¹⁾, 山本 和博¹⁾,
内村 昌裕¹⁾, 藤原 勇太¹⁾, 吉金 努¹⁾, 永井 秀政¹⁾,
田邊 一明³⁾, 秋山 恭彦¹⁾

1) 島根大学医学部 脳神経外科

2) 島根大学医学部附属病院 高度脳卒中センター

3) 島根大学医学部 循環器内科

25 鼻出血により発症した解離性内頸動脈瘤破裂の一例

桑本 雄平, 坂本 誠, 網崎 秀史, 清水 剛,
中島 定男, 鳥橋 孝一, 宇野 哲史, 神部 敦司,
黒崎 雅道

鳥取大学医学部 脳神経外科

26 脳底動脈先端部巨大血栓化動脈瘤に対して
血管内治療による Flow alteration treatment が
奏功した一例

前田 祐吾, 大庭 信二, 磯部 尚幸, 伊藤 陽子,
大西 俊平

呉医療センター・中国がんセンター 脳神経外科

27 光造形型3D プリンタで作成した脳動脈瘤モデルでの
術前シミュレーションが有用であった
新規脳動脈瘤支援ステントデバイス Pul

春間 純, 杉生 憲志, 胡谷 侑貴, 枝木 久典,
佐藤 悠, 西 和彦, 山岡 陽子, 村井 智, 平松 匡文,
菱川 朋人, 安原 隆雄, 伊達 勲

岡山大学大学院 脳神経外科

11:05～11:40 一般演題7 [感染症・その他]

座長：阿美古 将 (JA 尾道総合病院)

菱川 朋人 (岡山大学)

コメンテーター：中川 史生 (島根大学)

28 進行性麻痺を示す鑑別診断に苦慮した
前頭葉 ring enhancement 病変の1例

柴田 洋平^{1,2)}, 江田 大武¹⁾, 榛松 翔子¹⁾,
木村 麗新¹⁾, 加川 隆登¹⁾

1) 浜田医療センター 脳神経外科

2) 島根大学医学部 脳神経外科

29 延髄に孤発したサルコイドーシスの1例

村山 健太郎¹⁾，井上 明宏²⁾，中村 和²⁾，越智 雅之³⁾，
渡邊 英昭²⁾，國枝 武治²⁾

1) 社会医療法人石川記念会 HITO 病院 脳卒中センター
脳神経外科

2) 愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科学

3) 愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経内科・老年医学講座

30 脳出血および脳梗塞を合併した POEMS 症候群の1例

三好 浩之，梶原 佳則，渡邊 陽祐，武智 昭彦
松山赤十字病院 脳神経外科

31 AIDS 関連トキソプラズマ脳症の1例

原 慶次郎，溝淵 佳史，安積 麻衣，中島 公平，
高木 康志

徳島大学 脳神経外科

11:40～11:45 閉会挨拶 会長 秋山 恭彦(島根大学)

13:30～15:00 市民公開講座

4月4日(日) 会場：松江テルサ(4F 大会議室)

12:30～13:30 FD 講習会(領域講習)

13:40～14:40 感染対策講習会

第91回（一社）日本脳神経外科学会
中国四国支部学術集会

講演要旨

01～31

01 Medial frontal cortex の形態的特徴と 半球間裂アプローチへの活用

Morphological classification of the medial frontal cortex
based on cadaver dissections:
a guide for interhemispheric approach

Imada Yasutaka

今田 裕尊, 三原 千恵, 武田 哲二

山田記念病院 脳神経外科

【目的】 半球間裂アプローチにおいて、どの程度 Medial frontal cortex (MFC) を剥離すれば前交通動脈 complex (Aco complex) 遠位部の終板槽 (LTC) に安全に到達できるかが分かれば、術中 orientation は良好となる。今回、MFC の形態的特徴と Aco complex との解剖学的位置関係について検討した。

【対象と方法】 Cadaver 標本53半球を対象とし、MFC の腹側領域の脳回パターンや幅を計測した。

【結果】 帯状回 (CG) を除いた MFC (MFCex) の幅は平均 20.6mm、MFCex を構成する脳回の数に3~4脳回が88.7% を占め、同一献体における両側の MFCex いずれも3脳回以上が85%であった。つまり、1) 直回底面から2cm上方まで、2) MFC 最外層から3-4gyri までの範囲の剥離で Aco complex より遠位部の LTC に安全に到達できる。

Key Word : medial frontal cortex
interhemispheric approach

第91回（一社）日本脳神経外科学会
中国四国支部学術集会
プログラムおよび講演要旨

会 長：秋山 恭彦

事務局：島根大学医学部脳神経外科
〒693-8501 出雲市塩冶町89-1
TEL：0853-20-2245 FAX：0853-21-8954
E-mail：jns91@med.shimane-u.ac.jp